

■著者紹介

奥田 宏司（おくだ・ひろし）

立命館大学名誉教授

1947年、京都市に生まれる。京都大学経済学研究科博士課程単位取得退学（1977年）、大分大学経済学部助教授、立命館大学国際関係学部教授を経て、現在に至る。経済学博士（京都大学）。

著書——本書「まえがき」に記載以外の著書

『日本の国際金融とドル・円』青木書店、1992年

『両大戦間期のポンドとドル』法律文化社、1997年

『多国籍銀行』（関下稔、鶴田廣巳、向壽一と共著）、有斐閣、1984年

『多国籍銀行とドル体制』（関下と共編）、有斐閣、1985年

『国際金融のすべて』（横田綏子、神沢正典と共編）、法律文化社、1999年

『現代国際金融』初版（2006年、横田、神澤と共編）、第2版（2010年、神澤と共編）、

第3版（2016年、代田純、櫻井公人と共編）、法律文化社

『深く学べる国際金融』（代田、櫻井と共編）、法律文化社、2020年

その他